

報告書

2021年11月12日

活動実施団体名 (一社)ヤマネ・いきもの研究所

責任者名 湊 秋作

報告書作成者名 饗場 葉留果

1. 活動の名称 (タイトル・テーマなど)

ちょこっとのぞき見！ヤマネの住む森探検隊

2. 実施日

2021年10月9日

3. 実施場所

山梨県北杜市内

4. プログラム等

08:00 直前 最終下見&準備

10:00 プログラム開始

【プログラム内容】

- ・はじめの会
- ・アイスブレイク
- ・ヤマネことを森の中からリモート中継で紹介
- ・質問&感想タイム

12:00 終了

5. 対象・参加人数 (内訳) (表1.)

対象者: 全年齢層

申込人数: 61名 (4歳~70代まで) ※リモート開催のため最終人数不明

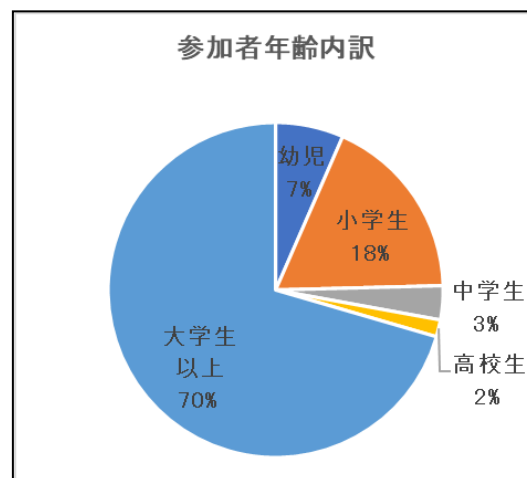


表1. 参加者年齢内訳

6. 活動の内容・状況・感想（参加者並びに主催者）

今回は、新型コロナウイルスの状況もあったため、日本の天然記念物であるヤマネの生息する秋の森をリモート中継で紹介した。しかし、リモート中継ということもあり、調査員が実際に調査している場所で、普段はガイドと一緒にいくことができない場所で実施した。参加者層は、幼児からシニアまでの幅広い層にご参加いただき、ご家族での参加も多く見受けられた。

ヤマネ研究の第一人者である、湊秋作と研究者の饗場が、ヤマネとはそもそものような動物であるかという基本情報と、実際にヤマネが調査で発見された場所から、ヤマネに関わりのある餌植物や生息するために必要な環境の条件について説明をするガイドを行った。さらに、実際のヤマネもリモートではあるが、参加者に見ていただく時間も設けた。（写真1.2.3.）



写真1. 基本情報のレクチャー



写真2. 食べ物の紹介



写真3. 休み場所の紹介

また、ヤマネの情報だけでなく、森の状況をリモートでも体感できるような工夫も行った。（写真4.5.）



写真4. 秋の森紹介の様子①



写真5. 秋の森紹介の様子②

イベントの後半には、質問と感想を述べるコーナーも設けた。質問の中には、動物の保護などを行うか活動に関わる仕事についての質問もあった。

感想では、多くの方が良い印象であったことを述べてくださった。また、画面越しでありながらも、本物のヤマネを見られたということも参加者にとっては印象が強かったようである。さらに、リモートであることで遠方からの参加が可能になったというような、オンラインイベント開催の可能性と必要性を感じるコメントもいただけた。